学校番号	Ｔ０２０６

令和２年度　国語科

教科	国語	科目	国語総合（通信）	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	精選国語総合改訂版　（三省堂）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・古典の時間では、有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、正しく心情等を理解するために語彙力や文法の知識をしっかりと身に付けてください。
・レポートの提出期限は必ず守りましょう。再提出もありますので、期日の余裕を持って提出してください。

２　学習の到達目標

・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

３　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a.関心・意欲・態度	b.話す・聞く能力	c.書く能力	d.読む能力	e.知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評価方法	行動の観察 記述の確認 （レポート）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （レポート、定期考査）	記述の確認及び分析（レポート、定期考査）	行動の観察 記述の確認 （レポート、定期考査）

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	内容	単元（題材）	学習内容	主な評価の観点					単元（題材）の評価規準	評価方法
				a	b	c	d	e		
前期		レポート1	I was born（詩）	○			○	◎	a:人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付こうとしている。 d:人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付いている。 e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a：行動の観察及び記述の確認 d、e：記述の確認と分析及び定期考査
		レポート2	平家物語（古文）	◎			○	○	a:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めようとしている。 d:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めている。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	a：行動の観察 d：記述の確認及び定期考査 e：定期考査
		レポート3	水の東西（評論）	○	◎			○	a:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確にとらえようとしている。 d:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確にとらえている。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a：行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:考査

		レポート4	伊勢物語（古文）	○			◎	○	a:文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしようとしている。 d:文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしている。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	ａ：行動の観察及び記述の確認 ｄ:記述の確認及び定期考査 e:定期考査
後期		レポート5	漁夫之利 春暁 (漢文・漢詩)	◎			◎	○	a:我が国の言語文化は、中国をはじめとする外国の文化の受容とその変容を繰り返しつつ築かれてきたことに気付こうとしている。 d:文章の組立てや骨組みを的確に捉えている。 e:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。	ａ：行動の観察及び記述の確認 ｄ:記述の確認及び定期考査 ｅ:小テスト及び定期考査
		レポート6	レポートを書こう 〈正確な情報を伝え、自分の考えを論理的に構成することを通してレポートの書き方を学ぶ〉	○		◎		○	a:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書こうとしている。 c:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書いている。 e:書くことに必要な、文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	ａ、ｃ、ｅ：記述の点検と確認及び分析

		レポート7	ディベートを行う 〈ディベートを通して、互いの考えを深めながら、話し方聞き方について学ぶ。〉	○	◎			○	a:相手の考えを踏まえて自分の考えを説明したり、考えを相対化したりして話し合おうとしている。 b:相手の考えを踏まえて自分の考えを説明したり、考えを相対化したりして話し合っている。 e:話すこと・聞くことに必要な、文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	ａ、ｂ、ｅ：行動の観察と確認及び分析
		レポート8	空缶 （小説）	○			◎	○	a:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。 d:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いている。 e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	ａ：行動の観察及び記述の点検 ｄ、ｅ：記述の確認及び定期考査

表中の観点について
a.関心・意欲・態度
b.話す・聞く能力
c.書く能力
d.読む能力
e.知識・理解
原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について、優先度の高いものから、◎、○、空欄として示している。